

町田市議会議員 **3期連続トップ当選**

吉田 つとむ

若者育成の街◆取材・記事作成・総合編集



左上はブログ
右上は新規の
ビジュアルサイト

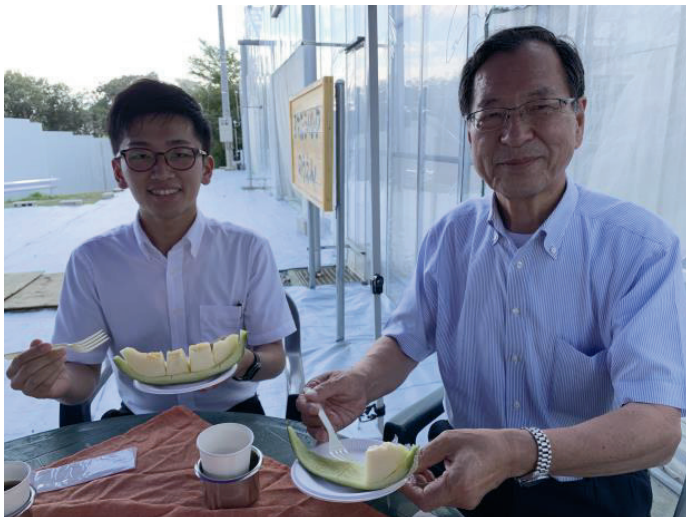


インターン生募集中!

研修レポート⑩-1B 中里 叶夢

本来、植物は気候条件やその他条件に影響されなければ無限に伸び続けることができるものが多いのです。その植物本来の力を引き出す技術の集大成が「まちだシルクメロン」といえるでしょう。残念ながら今年は梅雨時期の日射不足、夏期の生育適温を大きく上回る高気温の影響で糖度が低くとどまってしまうメロンも多かったようですが、日射の条件や気温の条件さえ整えば果実の品質も大変高いものになります。

「まちだシルクメロン」のお値段はかなり高いものですが、町田の技術と熱意の集大成とも言えます。独自の栽培方法で栽培された「まちだシルクメロン」を一度召し上がってみてはいかがでしょうか。



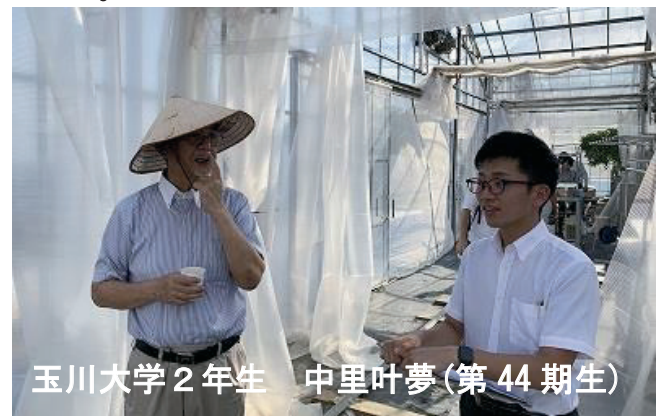
(吉田注) 果樹栽培の施設ですので、デリケートなものです。月一で実施されるその日に合わせて申し込みができました。私以外の見学者は、全てこの種の業界人、あるいはそれを推進する自治体職員の方でした。

玉川大学 2 年生 中里 叶夢 (第 44 期生)

研修レポート⑩-2 中里 叶夢

町田市特産のまちだシルクメロンはそのままの形のみならず、キャンディーやゼリーメロンパンなどの加工品の形にもなって流通しています。また、マカロンやクレープといったスイーツにもなりお菓子屋やレストランでも提供されており、私たちの身近な場所でもいただくことができます。まちだシルクメロンには町田で栽培されたメロンが町田市内で加工、販売されることによる地域経済の活性化も期待されます。生産者と消費者の直接の関わりのみならず加工、流通と多くの町田市の事業者が携わり町田市の産業活性化に繋がることは非常に喜ばしいことだと感じます。

私は現在、玉川大学の農学部にて農業に関わりながら社会に貢献する形を探りながら学んでいます。実際に自身の手でメロンを育て、授業を受けているだけでは学ぶことができない、町田市における行政と企業、そして個人の結びつきを垣間見ることができました。今後もより一層自分の知識と技術を生かせ、社会に還元できる場を探りたいと思いました。



玉川大学 2 年生 中里 叶夢 (第 44 期生)

★ 吉田つとむのインターンシップは 1998 年に開始、町田市役所のインターンシップ受け入れや、中学生の職場体験に先行実施

★ 大学生・院生を対象に、議員活動に同行することを通じて社会勉強を支援しています。

インターン希望の方、関心がある方は、ホームページの掲載要旨をご覧ください。

町田市議会議員 **良識ある保守主義**

吉田つとむ

交通文化都市◆取材・記事作成・総合編集

町田市議会

〒194-8520

東京都町田市

森野 2-2-2 2

☎042-724-2171

「保守の会」派室

自宅 042-795-7361



7 期目の議会活動

沖縄都市モノレール延伸区間開通し乗車

沖縄には、唯一の軌道路線として沖縄都市モノレール（ゆいレール）があり、開通した平成 15 年度以降、これまで那覇空港駅から那覇の中心部を通って、首里駅まで全部で 15 駅が利用されてきました。それが、令和（2019 年）10 月 1 日より、4 駅延伸して、てだこ浦西駅が終着駅となっていました。

**延伸区間を含め全区間を、2 日間で乗車体験**

その駅の周りは、パーク&ライドの大きな駐車場ビルを除いて、大半の土地はこれから都市区画整備が進められている状況でした。数年後には、近代的なビル群に取り囲まれた駅前の姿を見せることでしょう。

沖縄都市モノレールの仕様書によると、平日朝夕：4 分から 8 分間隔、日中：8 分から 10 分間隔、所要時間は終点まで片道約 27 分とされており、従来のバスだと到着が 30 分遅れは当たり前、1 時間で到達できれば幸運とされてきました。従来の人の移動が自家用車であったものが、モノレールに大きくシフトしていくものと思います。地元の陽迎橋自治会の役員の方が、身近にモノレールが利用できるようになって、とても喜んでおられました。町田市でも大いに参考になります。

台風 15 号、台風 19 号に関して

伊豆諸島、沖縄とも公費で無く私費訪問

台風 15 号の被害に関して、前月後半号（vol. 417）で東京都内の伊豆諸島を調査した結果を記載し報告しました。

今回訪れた沖縄の状況報告を行います。千葉県内などの倒壊の大きな被害を受けた電柱ですが、沖縄では高い、大きな樹木が目に入りません。低木か、大きさも目立ったものはありません。大きくても松の木ほどが高い、あるいは大きな樹木に相当する点が一番の特徴と言えるでしょう。もう一つは、電柱にワイヤーロープの支柱が張られているのに気がつきました。2 本張られたもの、180 度の角度で双方に引っ張りがあるもの、さらに 3 本のワイヤーロープで引っ張りがあるものがありました。また別の話では、沖縄は海が近く、電柱の痛みが早く、結果的に建て替えの更新時期が早いとも聞きました。沖縄では、その建物がコンクリート住宅であることが基本であり、そのことを含めて台風被害の減災対策が日頃から対応されていました。
*次号：11 月下旬号（vol. 420）では、台風 19 号の被害に遭遇した地域の現状・課題報告を掲載予定です。



★ 政党無所属・市議会は「保守の会」 yoshidaben@gmail.com

URL <http://j-expert.jp/> 動画 <http://jp.youtube.com/yoshidaben>

メール送信

編集者 〒194-0011 町田市成瀬が丘 1-14-12 サンホワイト E103-13 吉田つとむ（自宅）